

■春期緑の募金にご協力ありがとうございました。

当委員会の主要業務であります「緑の募金」運動を本年度も下記のとおり実施することとし、3月25日（日）から5月31日（木）までの間、県下一斉に春の募金運動を展開しました。

初日は、イオン鳥取北店とイオン日吉津ショッピングセンターでの街頭募金でスタートしました。イオン鳥取北店では、鳥取市立賀露小学校みどりの少年団、イオン日吉津ショッピングセンターでは、日吉津村立日吉津小学校みどりの少年団の皆さんに協力をいただき、朝10時より街頭募金を始めました。子どもたちの元気な呼びかけに多くの方に募金していただきました。また、家庭募金、職場募金、企業募金にもご協力をいただきありがとうございました。



9月1日より秋の「緑の募金」運動を実施しています。みなさまのご協力、よろしくお願いします。

平成30年募金運動計画

- (1) 目標額 2,500万円
- (2) 募金期間 春期 平成30年3月25日（日）～5月31日（木）
秋期 平成30年9月1日（土）～10月31日（水）
- (3) 募金方法 街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等
- (4) 主な用途 森林の整備（手入れの遅れた森林の整備、広がる竹林の整備等）
緑化の推進（地域・学校等の緑化、緑化イベントの開催、みどりの少年団育成等学校関係の緑化活動等）

この緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」（平成7年法律第88号）に基づいて実施するもので、森林の整備や各地域・学校・公共施設などの緑化等に活用され、地球の温暖化防止にも役立っています。

平成30年度春期募金結果は、

街頭募金52万円、学校募金95万円、

家庭募金1,532万円、企業募金68万円、

職場募金206万円、その他募金35万円、

合計1,988万円 対前年比の100.5%

の実績を上げることが出来ました。



いただきました浄財は外部有識者による「緑の募金等運営協議会」で審査等を経た上で、緑化事業の推進に大切にに使わせていただき、皆様方の地域環境の改善等に役立たせていただきます。

第6回通常総会の開催

と き 平成30年2月13日（火）
と ころ 白兔会館「らいちょうの間」

平成30年2月13日（火）に、第6回通常総会を正会員90名のうち70名（出席22名、委任状8名）の出席を得て開催しました。

総会は尾崎 史明副理事長（当時）の挨拶に続いて、公益社団法人国土緑化推進機構からの祝電披露、その後議長に智頭町森林組合代表理事組合長 寺坂 安雄さんを選出、議事録署名人に団体会員で鳥取県中部森林組合代表理事組合長 小川 克彦さん、個人会員の森田 章文さんを選任し、議事に入りました。

第1号議案「平成29年度事業報告及び収支決算について」事務局より説明、監査結果を田中 静雄監事（当時）から報告していただきました。質疑等のあと第1号議案は議案どおり承認されました。

続いて第2号議案「役員の選任について」事務局からの候補者案を提案しご審議いただきました。異議なしということで、役員選任案が承認されました。

第3号議案「常勤理事の報酬等の額について」事務局より説明、原案のとおり承認されました。

その後、「平成30年度事業計画及び収支予算について」事務局より説明をし、了解をいただきました。

今年度の事業の推進について、皆様方の温かいご理解、ご協力をよろしくお願いします。



緑の募金贈呈式

平成30年3月8日（木）、全日本ロータス同友会 鳥取県支部様から「緑の募金」へのご寄付があり、事務局の谷口 裕加様より贈呈していただきました。「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。



6月27日（水）、パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社様より「緑の募金」へのご寄付があり、県議会議員室において、代表取締役社長山田 哲様、社員代表として山下 清江様より当委員会理事長（稲田 寿久県議会議長）へ贈呈していただきました。



「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。

ご寄付いただきました「緑の募金」は、本県の森林整備、緑化推進のため有効に活用させていただきます。

学校環境緑化モデル事業完成式

ローソン緑の募金を活用して

子どもたちに環境教育と憩いの場が完成しました。

5月8日、米子市立成実小学校（土江 紀行校長）で学校環境緑化モデル事業の完成式が行われました。

この学校環境緑化モデル事業は、（公社）国土緑化推進機構の「緑と水の森林ファンド」事業のうち、「ローソン緑の募金」部分を財源とした助成事業で、各県の緑化推進委員会を通じて全国60の小中学校に助成がなされるものです。

平成29年度、鳥取県内では成実小学校1校が助成決定を受け、事業に取り組みました。このほど事業が完成し、全校児童153人、教職員15名、株式会社ローソン関係者、米子市役所より2名と鳥取県緑化推進委員会の松原常務理事、浦濱職員が出席し完成式が行われました。

成実小学校は、学校創立以来緑あふれる教育環境を生かした活動が盛んに行われており、今回、学校創設130年の記念事業として、ヒラドツツジ200本を植樹しました。

児童に緑化運動への参加意欲を高めるとともに、緑の募金が身近な所で役立っていることがわかってもらえ、緑いっぱいの教育環境を誇りに思う気持ちを地域全体に広めることができると期待しています。



第63回鳥取県植樹祭の開催

5月27日（日）鳥取県、大山町及び当委員会の主催により、西伯郡大山町「大山国体広場」において「笑顔咲く 受けつぐ緑 人の夢」を大会テーマとして第63回鳥取県植樹祭が開催されました。

10時からの式典では、オープニングアトラクションとして南無大智明大権現大山僧兵太鼓保存会の皆さんによる大山僧兵太鼓の演奏が披露され、参加者から盛大な拍手が送られました。

続いて開会が宣言され、みどりの少年団の皆さんの元気な入場行進とみどりの少年団の紹介、主催者挨拶、来賓紹介の後、平成30年度鳥取県美しい森づくり功労者表彰とテーマ表彰があり、

第63回鳥取県植樹祭テーマ最優秀賞に大山町立大山西小学校5年（応募時）の船越 爽さん、同優秀賞に大山町立大山中学校3年（応募時）の安達 翼さんが受賞されました。

安達さんには、稲田 寿久理事長より表彰状と記念品が渡されました。

森林・みどりへの思い発表として、大山町立中山小学校みどりの少年団6年生のみなさんと、大山町在住で鳥取県行業協同組合中山支所に所属の中村 隆行さんの発表が行われました。



**優秀賞（緑化推進委員会理事長賞）
「守りたい 緑豊かな 山の神」**



その後、2020年東京で開催される「オリンピック・パラリンピック競技大会」の大会組織委員会の「日本の木材活用リレー～みんなで作る選手村ビレッジプラザ」プロジェクトに賛同した鳥取県と智頭町に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から感謝状と大会エンブレム縦の贈呈が行われました。

贈呈後、代表植樹が行われ、大山を象徴する広葉樹の一つ、ミズナラが植樹されました。

引き続き、来春開催の第30回全国「みどりの愛護」のつどいのリレーセレモニーが行われ、みどりのリレーとして大山町で植樹が行われました。

11時より一般植樹でミズナラが植樹されました。

昼食時にはアトラクションとして、中山みどりの森保育園の園児による「ヤッホーたいそう」と、小中学生のダンスユニット「エンジョイスマイルハッピーズ」の皆さんによるダンスが披露されました。

午後には、苗木の無料配布を行いました。

(公社) 鳥取県緑化推進委員会では地域の緑化を推進するためとして、ヤマボウシ、ヤマザクラ、コハウチワカエデの3種類の苗木各100本計300本を用意し、多くの方に並んでいただき、好評を得ました。

また、森林・木にふれる催しとして工作教室ではバードコール制作、森林散策会やナラ枯れトラップ設置体験が行われました。



■平成30年度第1回臨時総会及び第2回臨時理事会の開催

と き 平成30年7月12日（木）
ところ 白兔会館

平成30年度第1回臨時総会を、正会員89名のうち70名（出席20名、委任状50名）の参加を得て開催しました。開会に先立ち、稲田 寿久理事長の挨拶があり、その後議長を選出。議長に鳥取県西部森林組合代表理事組合長 生田 公良さんを選出し、議事録署名人に団体会員の鳥取県西部森林組合代表理事組合長 生田 公良さんと個人会員の森田 章文さんを選任し、議事に入りました。

第1号議案「役員（理事）の補欠選任について」事務局より説明。質疑応答のあと、採決により賛成多数で3名の役員候補者が選任されました。

この後、代表理事選定の臨時理事会開催のため、臨時総会を一時休憩し、臨時理事会において地原 伸鳥取県農林水産部森林林業振興局長を当委員会の副理事長に選定しました。

臨時理事会終了後、臨時総会を再開、第2号議案「平成29年度森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業の実施状況」について説明。質疑応答のあと、報告事項として平成30年度春期募金状況について事務局より



説明を行いました。

最後に、新たに選定された地原 伸副理事長が就任のあいさつを行い、臨時総会は閉会しました。



公益社団法人 鳥取県緑化推進委員会役員名簿（平成30年7月12日現在）

区 分	氏 名	会員区分	摘 要
理 事 長	稲田 寿久	正 会 員	鳥取県議会議長
副理事長	地原 伸	正 会 員	鳥取県農林水産部森林・林業振興局長
副理事長	前田 幸己	正 会 員	鳥取県森林組合連合会代表理事会長
理 事	奥本 範子	正 会 員	鳥取県連合婦人会会長
理 事	亀屋 愛樹	正 会 員	鳥取県市長会事務局長
理 事	小谷 章	正 会 員	鳥取県町村会 大山町副町長
理 事	谷垣 重彦	正 会 員	鳥取県農業協同組合中央会専務理事
理 事	本城 浩	賛 助 会 員	日本海テレビジョン放送(株)専務取締役
理 事	中村 力男	正 会 員	(一社) 鳥取県建設業協会専務理事
理 事	藤原 眞澄	正 会 員	鳥取県山林樹苗協同組合理事長
理 事	門脇 憲彦	賛 助 会 員	(株)新日本海新聞社 取締役読者販売局長
理 事	霜村 芳照	正 会 員	鳥取県木材協同組合連合会副会長
常務理事	松原 節夫	正 会 員	(公社) 鳥取県緑化推進委員会事務局長
監 事	西谷 勝之	正 会 員	(一社) 鳥取県造園建設業協会会長
監 事	長谷川和郎	正 会 員	鳥取県椎茸生産組合連合会会長

(任期：平成31年2月総会終了時)

■平成30年度第2回緑の募金等運営協議会

平成30年7月25日（水）鳥取県庁会議室において、平成30年度第2回緑の募金等運営協議会が開催されました。

これは、皆様からいただいた緑の募金の使い道について審査をする会です。

「緑の募金」の使途につきましては、外部委員からなる「緑の募金等運営協議会」の意見を聞きながら、適切かつ有効に活用するように努めています。

皆様にご協力いただいた募金のうち、街頭募金、学校募金、家庭募金にかかるものの65%を限度に、各市町村支部を通じて緑化活動を実施する団体に交付金として交付し、地域や学校などの緑化に活用されます。他の募金については、公募事業等により各種団体やみどりの少年団等が行う、森林づくりや緑化イベントなどの助成金として交付します。



今回、審査された各市町村で実施される緑の募金交付金事業は289団体8,426千円、公募を行った緑の募金助成金事業は8団体1,341千円で、いずれも適当と決定されました。

来年度以降、事業実施を希望する団体がありましたら、当委員会もしくは各市町村農林（産業）担当課へご相談ください。



■誕生記念樹贈呈事業

お子様の誕生をお祝いするとともに、緑を育てることの大切さを親と子どもに共有してもらうため、県内に居住している誕生1年以内の赤ちゃんを対象に「誕生記念樹贈呈事業」を実施しています。

対象は、平成29年（2017年）9月1日～平成30年（2018年）8月31日までに生まれた、鳥取県内在住の赤ちゃんです。（応募いただく方も鳥取県内在住者に限ります。）募集期間は、平成30年9月1日（土）～10月20日（土）までです。（10月20日の消印有効）贈呈樹種は、「ヤマボウシ」「ハナミズキ」「シャラノキ」「コデマリ」「オタフクナンテン」「ムラサキシキブ」の苗木6種類200本。該当される赤ちゃんがおられましたら、ぜひご応募ください。



ヤマボウシ



ハナミズキ



シャラノキ



コデマリ



オタフクナンテン



ムラサキシキブ

詳しい案内は、本委員会のホームページをご覧ください。

※対象の赤ちゃんに対して複数応募があった場合、配布記念樹は1本とさせていただきますのでご了承ください。(写真はすべてイメージ写真です。)

■平成31年用国土緑化運動・育樹運動の標語を募集しています

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並びに一般国民の緑化思想の高揚を図るため、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集しています。

- 標語の内容**：簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成又は環境緑化意欲の高揚を強調したものであり、創作に限ります。
- 応募方法**：ハガキに住所、氏名、職業（学校名・学年）、標語を記載して応募してください。
- 締め切り**：平成30年10月12日（金）
- その他**：入賞作品の著作権は、公益社団法人国土緑化推進機構に帰属。
- 応募先**：〒680-8570
鳥取市東町一丁目220番地
鳥取県農林水産部森林・林業振興局内
公益社団法人鳥取県緑化推進委員会



※国土緑化運動及び植樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じて一部修正を加えることがあります。

会員募集のお願い

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会は、県民の皆様による「緑の募金」等を財源として、森林の整備や緑化の推進を通じて、緑豊かな住みよい県土の発展及び国際緑化に寄与することを目的として設立された公的団体です。

本委員会の組織運営は、緑の募金及び正会員（県、市町村、団体、個人）及び賛助会員（企業）の皆様からの会費を主要な財源としており、県民の皆様のご理解・ご協力の上に成り立っています。

趣旨にご賛同いただける皆様のご加入を心よりお願い申し上げます。

会員年会費：個人・団体・企業 一口 1万円

お問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
鳥取県農林水産部森林・林業振興局内
公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
電話：0857-26-7416
FAX：0857-26-8192
URL：http://www.tottori-green.or.jp

